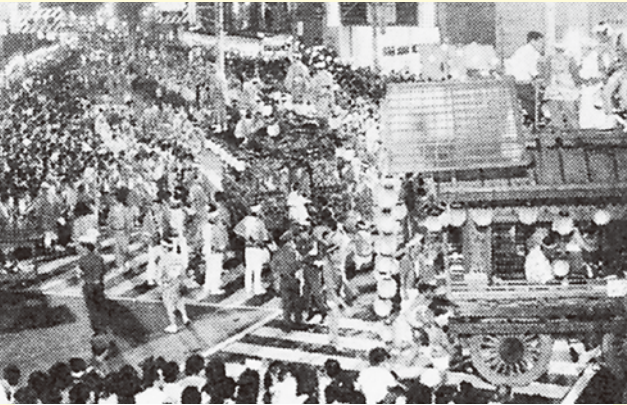


（「広報うつのみや」（昭和25年4月1日発刊）の中から、昭和を感じさせる懐かしい記事をご紹介します。）



（一口メモ）今では、すっかり宇都宮の真夏の祭典として定着している「ふるさと宮まつり」は、宇都宮青年会議所の創立10周年の記念事業として、市制80周年に当たる昭和51年8月7・8日に開催されたことがきっかけで始まり、現在まで続いています。

今年で39回を数える「ふるさと宮まつり」は、8月2日(土)・3日(日)に開催されます。

# 昭和の記憶

～あんとキの記事から～



今年も行います

## ふるさと宮まつり

（広報うつのみや昭和52年4月15日号）

人と人の心のふれ合い、人間性豊かな街づくりを進めようと、今年も8月6・7日の2日間、「ふるさと宮まつり」が開かれる予定です。

これは、市制80周年を記念して、昨年宇都宮青年会議所の若い人たちが中心になって行った「ふるさと宮まつり」が大きな反響を呼び、これを全市民的な祭りとして定着させようとする運動が盛りあがったためです。この機運にこたえて、このほど自治会、青年会議所を中心に「ふるさと宮まつり」開催委員会が作られ、8月6・7日に向かって準備を始めました。

この祭りを宇都宮市民総参加のものとするため、市民の皆さんのご理解とあたたかいご協力をお願いします（原文のまま）。

## 暮らしと交通のいい関係

L R T

オープンハウスなどのLRTの市民説明で寄せられた主な質問・疑問のうち、今回は、公共交通全体の取り組みについて紹介します。

**質問** 市全体として公共交通についてどのような取り組みをしているのか？

**答え** A バス路線の充実や地域内交通の導入、乗り継ぎ環境の整備などに取り組み、誰もが快適に移動できる公共交通ネットワークの形成を目指します。

**■地域内交通の導入**  
郊外部では、買い物や通院など地域内の移動手段として、地域住民が主体となった乗り合いタクシーの運行を支援しています。



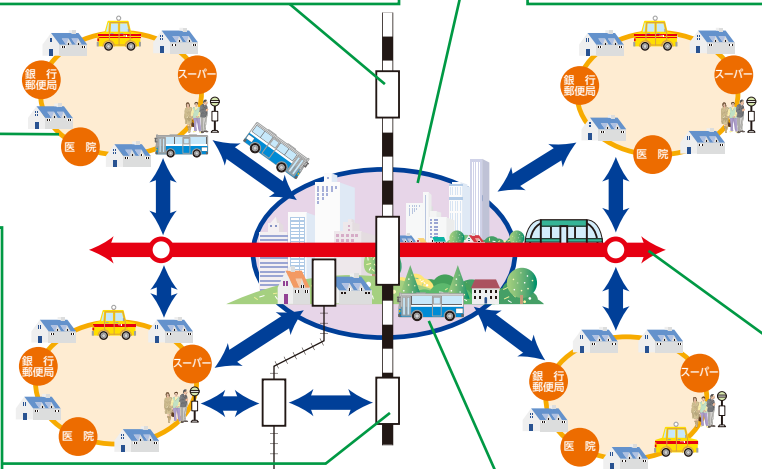
**■駅舎の整備**  
駅舎の橋上化や、東西自由通路の整備に取り組んでいます。



**■バスの利用環境の向上**  
バス停に上屋やベンチ、駐輪場の整備を行っています。



**■駅前広場の整備**  
交通結接点である駅のバリアフリー化や、駅前広場の整備に取り組んでいます。



**■LRTの整備**  
鉄道や路線バス、地域内交通など公共交通全体のつながりを円滑にするため、東西にLRTを整備します。また、トランジットセンター(乗継拠点)の整備やICカードの導入に取り組んでいます。



**■バス路線の充実**

赤字バス路線への補助のほか、市街地部では、事業者と連携したバス路線の新設や、運行頻度の向上などに取り組んでいます。



☎LRT整備推進室(632)2304  
交通政策課☎(632)2134

◎毎月1日はもったいないの日 日々の行動を振り返ろう 市では、地球上にあるすべてのものに、尊敬と感謝の気持ちを持ち、ひとやものを大切にする「もったいない運動」を進めています。日々、実践している行動をさらなる行動・実践につなげるために、月の初めに先月までの行動を振り返りましょう。☎環境政策課☎(632)2409

